

2011年5月11日  
三井情報株式会社

### MKI、Amazon Web Services パートナーに認定

－ 開発・テスト環境構築や災害対策として、Amazon のクラウドサービスを積極的に活用 －

三井情報株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：下牧 拓、以下 MKI）は、米 Amazon.com（以下 Amazon）が提供するクラウドサービスである Amazon Web Services（以下 AWS）を活用したシステム開発やサービス提供が可能となるソリューションプロバイダー（以下、AWS パートナー）に認定されました。

今後 MKI は、AWS が提供する仮想サーバ「Amazon Elastic Compute Cloud (EC2)」やストレージ「Amazon Simple Storage Service (S3)」、ロードバランサー「Amazon Elastic Load Balancing (ELB)」などを開発環境やテスト環境として活用してまいります。

AWS は、2011 年 3 月の国内データセンター（東京リージョン）開設によって、これまで海外のデータセンターにデータ保存することに抵抗感があった日本企業の利用障壁を一気に下げることに成功しました。MKI では、既に自社データセンターの仮想化 IT 基盤上において各種クラウドサービスを提供開始しておりますが、日本に AWS データセンターができたことにより、今後はお客様の用途と目的に合わせて AWS に代表されるパブリッククラウドも活用したシステム開発をご提案してまいります。

MKI は AWS パートナーとなることで、Web システム基盤である「intra-mart WebPlatform」の開発環境やテスト環境に AWS を積極的に活用していきます。それにより、サーバの構築や導入にかかる費用と時間の節約や、お客様と開発者のコラボレーションの活発化など、さまざまな側面でメリットを享受できると考えております。特に、柔軟な開発環境を短時間で構築できる AWS と、開発生産性が高い intra-mart の特長を掛け合わせた倍速開発の実現や、AWS とプライベートクラウドを組み合わせたシステムバックアップソリューションのご提案など、利便性や低コストだけでなく高可用性も視野に入れたクラウド活用システムのご提案を続けてまいります。

なお、本日 5 月 11 日（水）から 13 日（金）の期間に東京ビッグサイトで開催される「第 2 回クラウドコンピューティング EXPO」の Amazon ブース内にて、AWS と intra-mart を活用した倍速開発ソリューションやコスト削減事例をご紹介致します。また 6 月 10 日（金）に「Amazon クラウドサービス活用によるディザスタリカバリ対策と AWS 最新動向セミナー」の開催も予定しております。詳細はこちらをご参照ください。<http://www.mki.jp/20110610/>

以上

**【製品・サービスに関するお問い合わせ先】**

三井情報株式会社 ビジネスソリューション事業本部 事業推進部 ERP推進室  
TEL:03-6376-1123 FAX:03-3435-0524 e-mail:sales@ml.mki.co.jp

**【報道関係からのお問い合わせ先】**

三井情報株式会社 経営企画部 コーポレート・マーケティング室 榎(まき)  
TEL:03-6376-1008 FAX:03-3435-0520 e-mail:press@ml.mki.co.jp

**【三井情報株式会社について】**

お客様のICT(Information and Communication Technology)基盤の構築・運用を通じて、お客様の情報コミュニケーションを支えています。ICT インフラストラクチャからアプリケーションにわたり、コンサルティングから設計・構築、運用・保守サポート、データセンターを活用したサービス等をワンストップでご提供します。MKIは、お客様の経営戦略や業務基盤をICTで総合的に支える「ICTトータルマネジメントパートナー」として、お客様とともに持続的な成長を実現してまいります。

ホームページ: <http://www.mki.co.jp/>

※三井情報、MKI及びロゴは三井情報株式会社の商標または登録商標です。

※本リリースに記載されているその他の社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。